

NBCテロ対処訓練の実施結果について(紹介)

- 本号では、5月16日(木)、二戸市民文化会館において実施した「NBCテロ対処訓練」の実施結果について紹介します。
- 訓練では、化学薬品の散布事案の発生を想定し、訓練参加機関がテロ発生時の対処要領について確認し、相互連携の重要性を再確認しました。

【訓練日時・場所】

令和元年5月16日(木) 二戸市民文化会館

【訓練想定】

- テロリスト1名が大勢の観客が集まるイベント会場に侵入し、会場内の観客を無差別に殺傷した後、薬品を散布して逃走。薬品を吸引した観客数名が負傷するテロ事案が発生。
- イベント会場の管理者である二戸市民文化会館職員が観客の避難誘導、関係機関への通報、負傷者の救護に当たる。
- 通報を受けて駆けつけた警察官が現場の立入規制を実施、消防隊は化学防護資機材を着装して現場に進入し、逃げ遅れた観客の救助に当たる。
- 警察官が現場付近でテロリストを発見し制圧逮捕する。

【参加機関】

- 二戸市民文化会館
- 二戸市
- 二戸消防署
- 二戸警察署

二戸警察署が、訓練参加者にチラシを配布し「テロ警戒」「サイバーテロ対策」の情勢説明のほか、「オウム真理教」による事件を解説し風化防止を図りました。

テロリストが無差別殺傷



負傷者からの
事情聴取(警察)



救出救助(消防)



反省会



- こうした事案が発生しないことが一番だが、もしもの時は、今回の訓練内容を生かして行きたい。(二戸市)
- テロ等の事件発生時の対応は普段行っている火災発生時の訓練とは対応が異なる。貴重な経験となった。(二戸市民文化会館)
- 現場における警察官との連携がイメージできた。安全な救出救助活動を行うために警察官との情報交換は欠かせない。(消防)

～リピート&リマインド～
「根気強く繰り返すことを休まず、伝え続ける」

岩手県警察本部警備課実施係
Tel.019-653-0110 Mail DF0024@pref.iwate.jp